

パートナー紹介

牧野宏司

Koji Makino パートナー 公認会計士・税理士

慶應義塾大学経済学部卒

1989年から1997年まで大手監査法人KPMGにて国内大手企業の法定監査、外資系企業のナスダック上場支援業務等に関与。1997年から2000年までKPMGメルボルン事務所の現地日系企業統括業務責任者として渡豪。

2000年に帰国後、米国企業のマザーズ上場支援業務、商社系のベンチャー企業の上場支援業務、その他上場企業の法定監査、外資系企業のM & Aなどに関する財務Due Diligence業務等を行う。2001年ダンコンサルティング株式会社に移り、ベンチャー企業支援、中小企業の再生支援業務および組織再編業務に従事。取締役を経て、2006年に牧野宏司公認会計士事務所設立。上場企業の組織再編業務、M&Aコンサルティング、企業評価業務、プロジェクトファイナンス事業の支援を行い、2009年4月にBE 1 総合会計事務所を森俊明と共同設立しパートナー就任。

森 俊明

Toshiaki Mori パートナー 公認会計士・税理士

慶應義塾大学商学部卒業

1988年から1995年まで監査法人トーマツにて上場会社（総合商社や製造業など）の会計監査等に従事。

1995年から1997年に米国南カリフォルニア大学（USC Marshall MBA）に留学し、MBAを取得。

帰国後、椿勲公認会計士事務所にて、IPO支援業務、M&Aコンサルティング、財務Due Diligence業務、会計制度構築支援等に従事。

2003年からブリッジ総合会計事務所経営参加。

上場会社などのM&A・組織再編コンサルティング、バリュエーション業務、法人税務業務、および証券化案件の会計監査に従事する。

2009年4月にBE1総合会計事務所を牧野宏司と共同設立しパートナー就任。

豊富な実務経験や実績は上場会社等の社外監査役としての的確な活動の源泉となっている。

BE Your Navigator



事務所のご案内

- 東京メトロ銀座線、半蔵門線 青山一丁目 都営大江戸線 青山一丁目駅 5番出口下車 徒歩3分
※渋谷方面行きで来られた方は、5番出口までの地下通路が入り組んでいるため、北青山方面出口（1番出口）から道路を横断したほうが来やすいと思われます。
- 東京メトロ銀座線外苑前駅 1B出口下車 徒歩5分
※赤坂方面行きで来られた方は、進行方向前面の4A出口（伊藤忠商事本社前）から道路を横断したほうが来やすいと思われます。



BE1 BE1総合会計事務所

住所 〒197-0062 東京都港区南青山2-6-12 アヌシー青山2階
電話 03-5413-5971 FAX 03-5413-5972
www.be1group.com

BE1総合会計事務所
ビーワン

BE Your Navigator

BE1総合会計事務所は激変の時代に産声を上げた、新しいコンサルティング会社です。グローバルな競争社会を生き抜くためには、企業も環境変化に対応して変化することが求められます。グローバルな資本主義社会の中で戦いぬくためには、高度な専門能力をベースにした機動的な対応が不可欠です。私たちはマス(量)を追いかけず、個々のお客様の立場に立った高い品質のコンサルテーションを提供し続ける集団でありたいと思っています。

MISSION BE1のミッション

私たちのビジネスは、一言でいうと数字を戦略的なツールとして個々のお客様のニーズに応じたコンサルテーションを提供することです。

企業環境は、グローバル化と共に複雑に進化しています。これに対応して企業活動のインフラである会計・税務は高度に専門化・国際化しています。

企業は、事業活動を継続するために、規模や業種を超えさまざまな形で変化していくことと、あらゆるビジネスシーンで、会計・税務を戦略的に活用していくことが求められます。

このような環境の中、会計・税務の専門家集団としてお客様の多様なニーズに的確かつ迅速に対応することが私たちのミッションです。

人と人、お客様や社会と私たちの結びつきを大切にしながらBE1は成長をしていきたいと思っています。

BE1の社名について

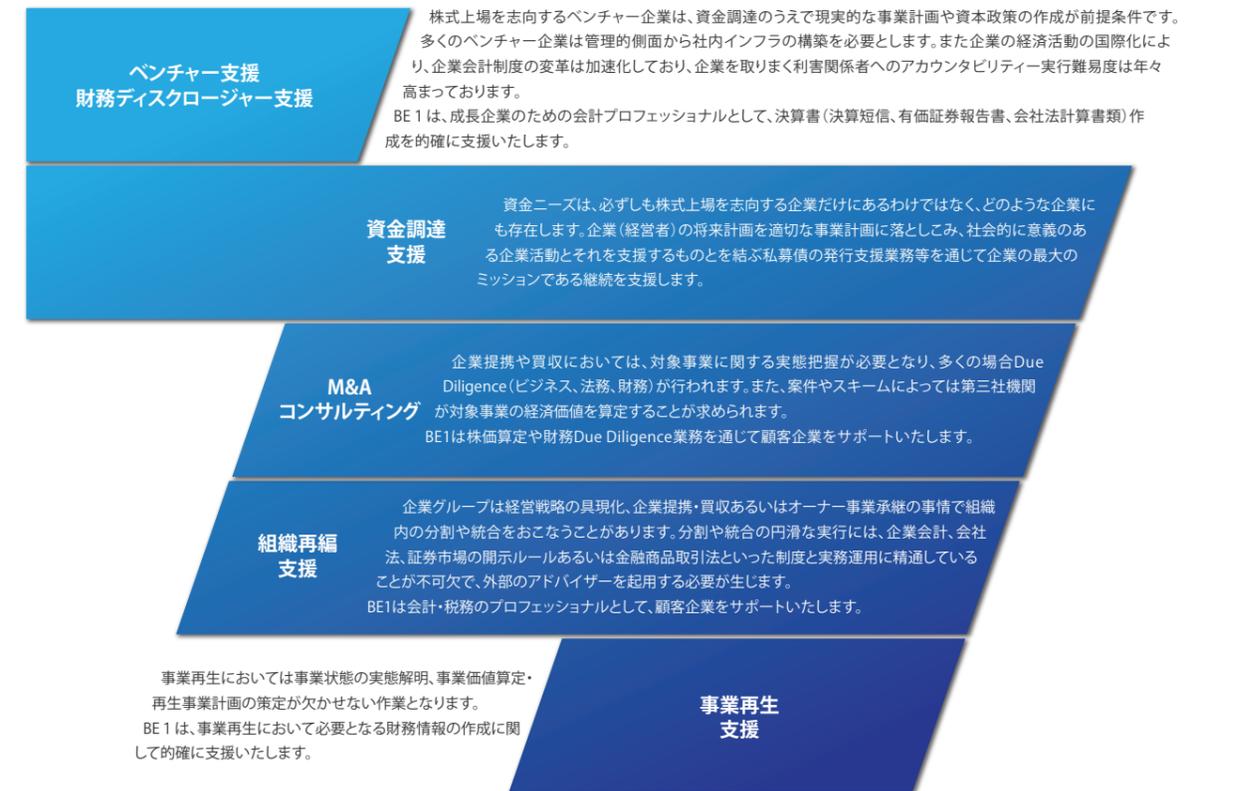
BE1は3つの理念を包含しています。
【共創】お客様と一体 (be one) となりお客様の問題を共に解決する。
【成長】常に最高のサービスを提供する集団であり続ける (be No.1)。
【初心】創業の地である青山一丁目から字句をとり、常に創業の気持ちを忘れずに研鑽を積むことのお客様及び社会の成長に貢献する。
BE1は、「初心」を忘れず、お客様と「共創」し、「成長」していく集団でありたいと思っています。

BE1 BUSINESS DOMAIN BE1のビジネスドメイン

企業のライフサイクル



企業30年説があるように、企業には人間のようなライフサイクルがあります。また、企業をとりまく環境は、高度成長期のように安定しておらず、常に変化にさらされています。成長の波に乗っていた企業がある日突然、破綻の危機にさらされるような状況に直面します。成長期には成長支援を、再生期には再生支援やM&A支援を通して企業活動の継続支援をするなど、企業の置かれている状況に応じたテラード・サービスを迅速に提供致します。



BE1 & Co.